## 職業実践専門課程等の基本情報について

学校名		設置				長名				所在地			
国際ビューティ&フ	ード大学	平成	〒 963-8811 平成14年11月29日 - 高田 寿広 (住所) 福島県郡山市方八町2丁					町2丁目4	番21号				
校設置者名								024-941-6550	,,				
設置者名		設と	[認可年月	3 H	代表	者名		951-8063	所在地				
学校法人国際総	合学園	昭和:	32年10月	22日	池田	祥護		新潟市中央区古町 025-210-8565	541番地				
分野	į	認定課程名			認定学科	各		門士認定年度	高度	専門士認定:	年度	職業実践専	<b>厚門課程認定年</b> 度
衛生	徫	生専門課種	呈	,	ペティシエ学	科	平成	26(2014)年度		-			_
学科の目的								課程を設置し、社会に 向を教育課程に取りみ					
学科の特徴(取得 可能な資格、中退 率 等)	教育内容: 取得可能な	製菓全般の は資格:国家	知識や技行 試験製菓作	析を学ぶ。ま 新生師、サ−	<b>また、オリジ</b> オ −ビス接遇検	トルスイーツ? 記定、	を作れるスキ	・ルを身に付ける。					
修業年限	昼夜	全課程の傾		な総授業時 立数	特数又は総	講	義	演習	3	[智	美	<b>実験</b>	実技
2	昼間	※単位時間、 かに記入	単位いずれ		単位時間	600	単位時間	1,410 単位時間	(	) 単位時間	C	0 単位時間	0 単位時間
生徒総定員	生徒爭	※ [日本]	留学生	数(生徒実員の	単位 (内数)(B)	留学生割	<sup>単位</sup> 合(B/A)	中退率		単位		単位	単位
50 人	58				<u></u>		%	4 %					
	■卒業者		:		20		人		_				
		望者数(D)	:		20		<del>ا</del>						
	■就職者	<sub>数(E)</sub> 職者数(F)	:		20 14		<del></del>						
	■就職率	(E/D)			100		%						
	■就職者	に占める地	元就職者の	)割合(F/E	:) 70		0/						
	■卒業者(	こ占める就職	は者の割合	(E/C)	70		%						
			~	· /	100		%						
就職等の状況	■進学者 ■その他	数			0		人						
	- (0)												
	(令和			に関する令	和6年5月	1日時点の情	報)						
		職先、業界	等										
	(令和5年度			/ Ada —15				. 14-E-\ 41 E^ /	44-4-4-41	± + + + #			
		スカイハレ	ヘアソンエ	イン、休式	芸在ンヤト	レーセホール	レナインクメ	、株式会社グリム、	休式云红	育个問店寺			
	ハムムエ												
				者評価:				<b>#</b>					
第三者による	■民間の	評価機関等 、例えば以下	から第三					無					
第三者による 学校評価	■民間の ※有の場合	評価機関等 ・、例えば以下	から第三			vi ok hr. D			平価結果を排	曷載した			
	■民間の ※有の場合	評価機関等	から第三			受審年月:			平価結果を打 トームペーシ				
	■民間の ※有の場合	評価機関等 ・、例えば以下	から第三			受審年月:							
学校評価  当該学科の ホームページ	■民間の ※有の場合	評価機関等 ・、例えば以下	をから第三 ・について任			受審年月:							
学校評価  当該学科の	■民間の ※有の場合	評価機関等 ・、例えば以下 評価団体:	をから第三 ・について任			受審年月:							
学校評価  当該学科の ホームページ	■民間の ※有の場合 URL: htt	評価機関等 ・、例えば以下 評価団体:	Fから第三 について任 -f.ac.jp			受審年月:							
学校評価  当該学科の ホームページ	■民間の ※有の場合 URL: htt	評価機関等 、例えば以下 評価団体: p://www.b-	から第三 について任 f.ac.jp			受審年月:					2, 010	0 単位時間	
学校評価  当該学科の ホームページ	■民間の ※有の場合 URL: htt	評価機関等、例えば以下 評価団体: p://www.b- 立時間による 総授業時数	を がら第三 について任 f.ac.jp	意記載	た実験・実習	受審年月: 留・実技の授	業時数					0 単位時間 0 単位時間	
学校評価  当該学科の ホームページ	■民間の ※有の場合 URL: htt	評価機関等:、例えば以下 評価団体: 	fから第三 について任 f.ac.jp 算定)	意記載		留・実技の授	業時数	<u></u>			60	0 単位時間	
学校評価  当該学科の ホームページ	■民間の ※有の場合 URL: htt	評価機関等、例えば以下 評価団体: 中:()//www.b- 立時間による 総授業時数	fnら第三 について任 fac.jp 算定) うち企業等	意記載 等と連携した 等と連携した	た実験・実 <b>置</b> た演習の授業	留・実技の授	業時数	<u></u>			60 24	0 単位時間	
学校評価  当該学科の ホームページ	■民間の ※有の場合 URL: htt	評価機関等、例えば以下 評価団体: 中:()//www.b- 立時間による 総授業時数	fから第三 について任 f.ac.jp 算定)	意記載 等と連携した をと連携した を登業時数	た演習の授業	習・実技の授 業時数		詳水			24 2, 010	0 単位時間 4 単位時間 0 単位時間	
学校評価  当該学科の ホームページ	■民間の ※有の場合 URL: htt	評価機関等、例えば以下 評価団体: 中:()//www.b- 立時間による 総授業時数	fnら第三 について任 fac.jp 算定) うち企業等	意記載 等と連携した をと連携した を登業時数	た演習の授業	習・実技の授 業時数		<u></u>			24 2, 010	0 単位時間	
学校評価  当該学科の ホームページ	■民間の ※有の場合 URL: htt	評価機関等、例えば以下 評価団体: 中:()//www.b- 立時間による 総授業時数	fnら第三 について任 fac.jp 算定) うち企業等	意記載 等と連携した 等と連携した 受業時数 うち企業等	た演習の授業	習・実技の授 業時数	・実習・実	詳水			24 2, 010 60	0 単位時間 4 単位時間 0 単位時間	
学校評価 当該学科の ホームページ URL	■民間の ※有の場合 URL: htt	評価機関等、例えば以下 評価団体: 中:()//www.b- 立時間による 総授業時数	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	意記載	た演習の授業 等と連携した 等と連携した	雪・実技の授 業時数 ::必修の実験	・実習・実 の授業時数	詳水			24 2, 010 60 24	0 単位時間 4 単位時間 0 単位時間 0 単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL	■民間の ※有の場合 URL: htt	評価機関等、例えば以下 評価団体: 中:()//www.b- 立時間による 総授業時数	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	意記載	た演習の授業 等と連携した 等と連携した	習・実技の授 業時数 □ 必修の実験 □ 必修の演習	・実習・実 の授業時数	詳水			24 2, 010 60 24	0 単位時間 4 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 4 単位時間	
学校評価  当該学科のホームページ URL  企業等と連携した況 (A、Bυずれか	■民間の ※有の場合 URL:htt	評価機関等、例えば以下 評価団体: 中:()//www.b- 立時間による 総授業時数	Fから第三 F.ac.jp 算定) うち企業等 うち企業等 うち必修打	意記載	た演習の授業 等と連携した 等と連携した	習・実技の授 業時数 □ 必修の実験 □ 必修の演習	・実習・実 の授業時数	詳水			24 2, 010 60 24	0 単位時間 4 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 4 単位時間	
学校評価 当該学科の ホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状況	■民間の ※有の場合 URL:htt	評価機関等 ・、例えば以下 評価団体: か時間による 総授業時数	Fから第三 F.ac.jp 算定) うち企業等 うち企業等 うち必修打	意記載	た演習の授業 等と連携した 等と連携した	習・実技の授 業時数 □ 必修の実験 □ 必修の演習	・実習・実 の授業時数	詳水			24 2, 010 60 24	0 単位時間 4 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 4 単位時間	
学校評価  当該学科のホームページ URL  企業等と連携状した況 (A、Bいずれか	■民間の ※有の場合 URL:htt	評価機関等 ・、例えば以下 評価団体: 立時間による 総授業時数 による な数による 気 総単位数	Fから第三 ( うち企業	意記載 等と連携した 等と連携した 要業時数 うち企業等 支等と連携し	た演習の授業 等と連携した 等と連携した したインター	習・実技の授業時数 ☆必修の実験 ☆必修の演習 ーンシップの	・実習・実 の授業時数 授業時数)	詳水			24 2, 010 60 24	0 単位時間 4 単位時間 0 単位時間	
学校評価  当該学科のホームページ URL  企業等と連携状した況 (A、Bいずれか	■民間の ※有の場合 URL:htt	評価機関等 ・、例えば以下 評価団体: 立時間による 総授業時数 位数 による 気 総単位数	Fから第三 F.ac.jp (うち企業等 (うち企業 (うち企業等)	意記載	た演習の授業 等と連携した 等と連携した したインター	留・実技の授業時数 必修の実験 必修の演習 ーンシップの	・実習・実 の授業時数 授業時数)	詳水			24 2, 010 60 24	0 単位時間 4 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 0 単位時間	
学校評価  当該学科のホームページ URL  企業等と連携した況 (A、Bυずれか	■民間の ※有の場合 URL:htt	評価機関等 ・、例えば以下 評価団体: 立時間による 総授業時数 が数による第	Fから第三 Fac.jp 第定) うち企業等 うち企業等 (うち企ま うち企業等 (うち企ま	意記載  等と連携した  をと連携した  を表示  を表示  を表示  を表示  を表示  を表示  を表示  を表	た演習の授業 等と連携した 等と連携した したインター	留・実技の授業時数 必修の実験 必修の演習 ーンシップの	・実習・実 の授業時数 授業時数)	詳水			24 2, 010 60 24	0 単位時間 4 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 0 単位時間	
学校評価  当該学科のホームページ URL  企業等と連携状した況 (A、Bいずれか	■民間の ※有の場合 URL:htt	評価機関等 ・、例えば以下 評価団体: 立時間による 総授業時数 が数による第	Fから第三 F.ac.jp (うち企業等 (うち企業 (うち企業等)	意記載  等と連携した  をと連携した  を要素  を変素  を変素  を変素  を変素  を変素  を変素  を変素	た演習の授業 春と連携した 春と連携した したインター た実験・実習 を実験・実習	留・実技の授業時数 - 必修の実験 - 必修の演習 - ンシップの - 当・実技の単 立数	・実習・実 の授業時数) 授業時数) 位数	対力を表現である。			24 2, 010 60 24	0 単位時間 4 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 0 単位時間	
学校評価  当該学科のホームページ URL  企業等と連携した況 (A、Bυずれか	■民間の ※有の場合 URL:htt	評価機関等 ・、例えば以下 評価団体: 立時間による 総授業時数 が数による第	Fから第三 Fac.jp 第定) うち企業等 うち企業等 (うち企ま うち企業等 (うち企ま	意記載  等と連携した  をと連携した  を要素  を変素  を変素  を変素  を変素  を変素  を変素  を変素	た演習の授業 春と連携した 春と連携した したインター た実験・実習 を実験・実習	留・実技の授業時数 必修の実験 必修の演習 ーンシップの	・実習・実 の授業時数) 授業時数) 位数	対力を表現である。			24 2, 010 60 24	0 単位時間 4 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 0 単位時間	
学校評価  当該学科のホームページ URL  企業等と連携状した況 (A、Bいずれか	■民間の ※有の場合 URL:htt	評価機関等 ・、例えば以下 評価団体: 立時間による 総授業時数 が数による第	Fから第三 Fac.jp 第定) うち企業等 うち企業等 (うち企ま うち企業等 (うち企ま	意記載  Fと連携した  Fと連携した  Bと乗時数  うち企業等  うち企業等  と連携した  すと連携した  たなまます。	た演習の授業 等と連携した をと連携した したインター た実験・実習 た演習の単位 等と連携した	留・実技の授業時数 - 必修の実験 - 必修の演習 - ンシップの - 当・実技の単 立数	・実習・実 の授業時数 授業時数) 位数 ・実習・実	対力を表現である。			24 2, 010 60 24	0 単位時間 4 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 0 単位 単位	
学校評価  当該学科のホームページ URL  企業等と連携状した況 (A、Bいずれか	■民間の ※有の場合 URL:htt	評価機関等 ・、例えば以下 評価団体: 立時間による 総授業時数 が数による第	Fから第三 「f.ac.jp 算定) ううち企業等等 (うち企業等等) うち企業等等 (うち企業等等) うち企業等等等)	意記載  Fと連携した  Fと連携した  Bと連携した  Bと連携した  Bと連携した  Bと連携した  Bと連携した  Bと連携した  Bと連携した  Bと連携した  BE B	た演習の授素 等と連携した をと連携したインター た実験・実習 た次習の単位 を連携した	留・実技の授業時数  必修の実験 ・必修の演習 ・一ンシップの  留・実技の単立数  ・必修の実験	・実習・実 の授業時数 授業時数) 位数 ・実習・実 の単位数	対力を表現である。			24 2, 010 60 24	0 単位時間 4 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 0 単位 単位 単位 単位	
学校評価  当該学科のホームページ URL  企業等と連携状した況 (A、Bいずれか	■民間の ※有の場合 URL:htt	評価機関等 ・、例えば以下 評価団体: 立時間による 総授業時数 が数による第	Fから第三 「f.ac.jp 算定) ううち企業等等 (うち企業等等) うち企業等等 (うち企業等等) うち企業等等等)	意記載  Fと連携した  Fと連携した  Bと連携した  Bと連携した  Bと連携した  Bと連携した  Bと連携した  Bと連携した  Bと連携した  Bと連携した  BE B	た演習の授素 等と連携した をと連携したインター た実験・実習 た次習の単位 を連携した	留・実技の授業時数 必修の実験 必修の演習 ーンシップの 留・実技の単 立数 必修の実験 必修の実験	・実習・実 の授業時数 授業時数) 位数 ・実習・実 の単位数	対力を表現である。			24 2, 010 60 24	0 単位時間 4 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 0 単位 単位 単位 単位 単位	
学校評価  当該学科のホームページ URL  企業等と連携状した況 (A、Bいずれか	■民間の ※有の場合 URL:htt	評価機関等 ・、例えば以下 評価団体: 立時間による 総授業時数 が数による第	Fから第三 「f.ac.jp 算定) ううち企業等等 (うち企業等等) うち企業等等 (うち企業等等) うち企業等等等)	意記載  Fと連携した  Fと連携した  Bと連携した  Bと連携した  Bと連携した  Bと連携した  Bと連携した  Bと連携した  Bと連携した  Bと連携した  BE B	た演習の授素 等と連携した をと連携したインター た実験・実習 た次習の単位 を連携した	留・実技の授業時数 必修の実験 必修の演習 ーンシップの 留・実技の単 立数 必修の実験 必修の実験	・実習・実 の授業時数 授業時数) 位数 ・実習・実 の単位数	対力を表現である。			24 2, 010 60 24	0 単位時間 4 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 0 単位 単位 単位 単位 単位	
学校評価  当該学科のホームページ URL  企業等と連携状した況 (A、Bいずれか	■民間の ※有の場合 URL:htt	評価機関等・ ・、例えば以下 評価団体:	F から第三 「f ac jp ) 算定) 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一	意記載  をと連携した をと連携した を要素時数 を変素等な企業 をと連携した を要素を企業 をと連携した を要素を企業 を必要	た演習の授素 等と連携した をと連携したインター た実験・実習 た次習の単位 を連携した	留・実技の授業時数 必修の実験 の必修の実験 の必修の実験 の必修の実験 の必修の実験 の必修の実験 ののである。 ののでは、	・実習・実 の授業時数) 位数 位数 ・実習・実 の単位数)	対力を表現である。			60 24 2, 010 60 24 60	0 単位時間 4 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 0 単位 単位 単位 単位 単位	
学校評価  当該学科のホームページ URL  企業等と連携状した況 (A、Bいずれか	■民間の ※有の場合 URL:htt	評価機関以下 評価機関以下 評価機関以下 評価機関以下 が評価では、 対域には、 な数では、 でも課題である。 を対当修 が学当修	# から第三任	意記載  「幸と連携した」  「幸と連携した」  「幸と連携した。  「幸と連携した。  「幸を、主連携した。  「幸を、主神、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	た演習の授素 等と連携した た実験・実習の た実験・実習の た大演習の を連携した た大演習の を連携した た大演習の にたインター た大演習の にた大演習の にた大演習の にた大演習の にた大演習の にた大演習の にたんな にたんな にたんな にたる にたる にたる にたる にたる にたる にたる にたる	留・実技の授業時数 必修の実験 の必修の実験 の必修の実験 の必修の実験 の必修の実験 の必修の実験 ののである。 ののでは、	・実習・実習・実別の授業時数) 「授業時数) 位数 ・実習・実 の単位数) (専修学	技の授業時数	項第1号)		600 244 2,010 600 24 600	0 単位時間 4 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 0 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等をの実施状況か に記入)	■民間の ※有の場合 URL:htt	評価機関以下: (別の) (別の) (別の) (別の) (別の) (別の) (別の) (別の)	# から第三	意記載	た演習の授素 等と連携した た実験・実習の た実験・実習の た大演習の を連携した た大演習の を連携した た大演習の にたインター た大演習の にた大演習の にた大演習の にた大演習の にた大演習の にた大演習の にたんな にたんな にたんな にたる にたる にたる にたる にたる にたる にたる にたる	留・実技の授業時数 必修の実験 の必修の実験 の必修の実験 の必修の実験 の必修の実験 の必修の実験 ののである。 ののでは、	・実習・実習・実 の授業時数) 位数 位数 ・実習・実行 の単位数) (専修学	技の授業時数   技の授業時数   技の単位数   校設置基準第41条第1:	項第1号)		600 244 2,010 600 24 600	0 単位時間 4 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 0 単位 単位 単位 単位 単位 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等をの実施状況か に記入)	■民間の ※有の場合 URL:htt	評価機関以下 評価機関以下 評価機関以下 に	「fac.jp」 第定) 「fac.jp」 第定) 「	意記載  「幸と連携した」  「幸と連携した」  「幸と連携した」  「幸と連携した」  「幸を業務した」  「幸を業務した」  「幸をなる。  「なるる。  「なるる。  「なるるる。  「なるるる。  「なるるる。  「なるるる。」  「なるるる。  「なるるる。」  「なるるる。  「なるるる。」  「なるるる。」  「なるるる。 「なるるる。」  「なるるるる。」  「なるるる。」  「なるるる。」  「なるるる。」  「なるるる。」  「なるるる。」  「なるるるる。」  「なるるるる。」  「なるるる。」  「なるるるる。」  「なるるる。」  「なるるるる。」  「なるるるる。」  「なるるるる。」  「なるるるるる。」  「なるるるるる。」  「なるるるるる。」  「なるるるるるるる。」  「なるるるるる。」  「なるるるるるるるる。」  「なるるるるるる。」  「なるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるるる。これるるる。これるるる。これるるる。これるるる。これるるるる。これるるるる。これるるるるるる。これるるるる。これるるる。これるるる。これるるる。これるるるる。これるるる。これるるる。これるるる。これるるる。これるるるる。これるるるるる。これるるる。これるるる。これるるる。これるるるるる。これるるるる。これるるる。これるるる。これるるる。これるるるる。これるるるるる。これるるるるるる。これるるるる。これるるるるる。これるるるる。これるるるるるる。これるる	た演習の授素 等と連携した 等と連携した したインター た実験・実習の単位 等と連携した をと連携した もしたインター したその事件 したインター したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したを表の事件 したを表の事件 したを表の事件 したを表の事件 したを表の事件 したを表の事件 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したをまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したをまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したを。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したを。 もたををまる。 したをををををををををををををををををををををををををををををををををををを	留・実技の授業時数 必修の実験 の必修の実験 の必修の実験 の必修の実験 の必修の実験 の必修の実験 ののである。 ののでは、	・実習・実習・実別の授業時数) 授業時数) 位数 ・実習・実別の単位数 単位数 (専修学 (専修学	技の授業時数	項第1号) 項第2号) 項第3号)		600 24 2,010 600 24 600	0 単位時間 4 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 0 単位 単位 単位 単位 単位 単位 1 人	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況からに記入)	■民間の ※有の場合 URL:htt	評価機関以下 評価機関以下 評価機関以下 に	「fac.jp」 第定) 「fac.jp」 第定) 「	意記載	た演習の授素 等と連携した 等と連携した したインター た実験・実習の単位 等と連携した をと連携した もしたインター したその事件 したインター したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したを表の事件 したを表の事件 したを表の事件 したを表の事件 したを表の事件 したを表の事件 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したをまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したをまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したを。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したを。 もたををまる。 したをををををををををををををををををををををををををををををををををををを	留・実技の授業時数 必修の実験 の必修の実験 の必修の実験 の必修の実験 の必修の実験 の必修の実験 ののである。 ののでは、	・実習・実習・実別の授業時数) 授業時数) 位数 ・実習・実別の単位数 単位数 (専修学 (専修学	技の授業時数   技の授業時数   技の単位数   校設置基準第41条第1:	項第1号) 項第2号) 項第3号)		600 24 2,010 600 24 600	0 単位時間 4 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 0 単位 単位 単位 単位 単位 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL と実等等の実施がれかに記入) を業等の属について 専記	■民間の ※有の場合 URL:htt	評価機関以下 評価機関以下 評価機関以下 に	「fac.jp」 第三 (	意記載  「幸と連携した」  「幸と連携した」  「幸と連携した」  「幸と連携した」  「幸を業務した」  「幸を業務した」  「幸をなる。  「なるる。  「なるる。  「なるるる。  「なるるる。  「なるるる。  「なるるる。」  「なるるる。  「なるるる。」  「なるるる。  「なるるる。」  「なるるる。」  「なるるる。 「なるるる。」  「なるるるる。」  「なるるる。」  「なるるる。」  「なるるる。」  「なるるる。」  「なるるる。」  「なるるるる。」  「なるるるる。」  「なるるる。」  「なるるるる。」  「なるるる。」  「なるるるる。」  「なるるるる。」  「なるるるる。」  「なるるるるる。」  「なるるるるる。」  「なるるるるる。」  「なるるるるるるる。」  「なるるるるる。」  「なるるるるるるるる。」  「なるるるるるる。」  「なるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるるる。これるるる。これるるる。これるるる。これるるる。これるるるる。これるるるる。これるるるるるる。これるるるる。これるるる。これるるる。これるるる。これるるるる。これるるる。これるるる。これるるる。これるるる。これるるるる。これるるるるる。これるるる。これるるる。これるるる。これるるるるる。これるるるる。これるるる。これるるる。これるるる。これるるるる。これるるるるる。これるるるるるる。これるるるる。これるるるるる。これるるるる。これるるるるるる。これるる	た演習の授素 等と連携した 等と連携した したインター た実験・実習の単位 等と連携した をと連携した もしたインター したその事件 したインター したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したを表の事件 したを表の事件 したを表の事件 したを表の事件 したを表の事件 したを表の事件 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したをまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したをまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したを。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したを。 もたををまる。 したをををををををををををををををををををををををををををををををををををを	留・実技の授業時数 必修の実験 の必修の実験 の必修の実験 の必修の実験 の必修の実験 の必修の実験 ののである。 ののでは、	・実習・実 の授業時数) 位数 ・実習・実 の単位数 (専修学 (専修学 (専修学	技の授業時数	項第1号) 項第2号) 項第3号) 項第4号)		600 244 2, 010 600 244 600	0 単位時間 4 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 0 単位 単位 単位 単位 単位 単位 1 人	
学校評価  当該学科のホームの はRL  で実等等の実施した と実等等の更がれかした に記入)  を教養員員について  を教教教員員の属について  を記入	■民間の ※有の場合 URL:htt	評価機関以下 : ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	「fac.jp」 第三 (	意記載  「幸と連携した」  「幸と連携した」  「幸と連携した」  「幸と連携した」  「幸を業務した」  「幸を業務した」  「幸をなる。  「なるる。  「なるる。  「なるるる。  「なるるる。  「なるるる。  「なるるる。」  「なるるる。  「なるるる。」  「なるるる。  「なるるる。」  「なるるる。」  「なるるる。 「なるるる。」  「なるるるる。」  「なるるる。」  「なるるる。」  「なるるる。」  「なるるる。」  「なるるる。」  「なるるるる。」  「なるるるる。」  「なるるる。」  「なるるるる。」  「なるるる。」  「なるるるる。」  「なるるるる。」  「なるるるる。」  「なるるるるる。」  「なるるるるる。」  「なるるるるる。」  「なるるるるるるる。」  「なるるるるる。」  「なるるるるるるるる。」  「なるるるるるる。」  「なるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるるる。これるるる。これるるる。これるるる。これるるる。これるるるる。これるるるる。これるるるるるる。これるるるる。これるるる。これるるる。これるるる。これるるるる。これるるる。これるるる。これるるる。これるるる。これるるるる。これるるるるる。これるるる。これるるる。これるるる。これるるるるる。これるるるる。これるるる。これるるる。これるるる。これるるるる。これるるるるる。これるるるるるる。これるるるる。これるるるるる。これるるるる。これるるるるるる。これるる	た演習の授素 等と連携した 等と連携した したインター た実験・実習の単位 等と連携した をと連携した もしたインター したその事件 したインター したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したを表の事件 したを表の事件 したを表の事件 したを表の事件 したを表の事件 したを表の事件 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したをまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したをまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したを。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したを。 もたををまる。 したをををををををををををををををををををををををををををををををををををを	留・実技の授業時数 必修の実験 の必修の実験 の必修の実験 の必修の実験 の必修の実験 の必修の実験 ののである。 ののでは、	・実習・実 の授業時数) 位数 ・実習・実 の単位数 (専修学 (専修学 (専修学	技の授業時数 支の授業時数 校設置基準第41条第1: 校設置基準第41条第1: 校設置基準第41条第1:	項第1号) 項第2号) 項第3号) 項第4号)		60 24 2, 010 60 24 60 0	0 単位時間 4 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 0 単位 単位 単位 単位 単位 単位 1 人	
学校評価  当該学科のホームの はRL  で実等等の実施した と実等等の更がれかした に記入)  を教養員員について  を教教教員員の属について  を記入	■民間の ※有の場合 URL:htt	評価機はいます。 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の ・ 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の 神子の ・ 神子の ・ 神子の ・ 神子の ・ 神子の ・ 神子の ・ 神子の ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は も は も は も は も は も は も は も も も も も も も も も も	「fac.jp」 第三 (	意記載  「幸と連携した」  「幸と連携した」  「幸と連携した」  「幸と連携した」  「幸を業務した」  「幸を業務した」  「幸をなる。  「なるる。  「なるる。  「なるるる。  「なるるる。  「なるるる。  「なるるる。」  「なるるる。  「なるるる。」  「なるるる。  「なるるる。」  「なるるる。」  「なるるる。  「なるるる。」  「なるるるる。」  「なるるるる。」  「なるるるる。」  「なるるる。」  「なるるるる。」  「なるるるる。」  「なるるるる。」  「なるるるるる。」  「なるるるるる。」  「なるるるるる。」  「なるるるるるるる。」  「なるるるるるる。」  「なるるるるるるる。」  「なるるるるるる。」  「なるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるるるる。」  「なるるるるるるるるるるるる。これなるるる。これなるるる。これなるるる。これなるるる。これなるるるる。これなるるるる。これなるるるる。これなるるるる。これなるるる。これなるるるるるる。これなるるるる。これなるるる。これなるるるる。これなるる。これなるる。これなるる。これなるるる。これなるるるる。これなるるるる。これなるるるる。これなるるるる。これなるるるるる。これなるるるる。これななるるる。これななるる。これななるるる。これなるるるる。これなるるるる。これなるるるる。これなるるる。これななるるるる。これなる	た演習の授素 等と連携した 等と連携した したインター た実験・実習の単位 等と連携した をと連携した もしたインター したその事件 したインター したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したその事件 したを表の事件 したを表の事件 したを表の事件 したを表の事件 したを表の事件 したを表の事件 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したをまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したをまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したを表のまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したを。 したをまる。 したをまる。 したをまる。 したを。 もたををまる。 したをををををををををををををををををををををををををををををををををををを	留・実技の授業時数 必修の実験 の必修の実験 の必修の実験 の必修の実験 の必修の実験 の必修の実験 ののである。 ののでは、	・実習・実 の授業時数) 位数 ・実習・実 の単位数 (専修学 (専修学 (専修学	技の授業時数 支の授業時数 校設置基準第41条第1: 校設置基準第41条第1: 校設置基準第41条第1:	項第1号) 項第2号) 項第3号) 項第4号)		60 24 2, 010 60 24 60 0	0 単位時間 4 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 0 単位 単位 単位 単位 単位 単位 1 人	
学校評価  当該学科のホームの はRL  で実等等の実施した と実等等の更がれかした に記入)  を教養員員について  を教教教員員の属について  を記入	■民間の ※有の場合 URL:htt	評価機関以下 (中国) (中国) (中国) (中国) (中国) (中国) (中国) (中国)	(する) 第三任 (	意記載	た演習の授乳 等と連携した を実験・実単位 たた演習の単位 たた演習の単位 たた演習の単位 たた演習の単位 たた演習の単位 たた演習の単位 たたであります。	留・実技の授業時数 必必修の実験習の単立を必修の実験である。 のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	・実習・実 の授業時数) 位数 ・実単位数 ・実単位数) (専修学 (専修学 (専修学	技の授業時数 技の授業時数 校設置基準第41条第1: 校設置基準第41条第1: 校設置基準第41条第1: 校設置基準第41条第1:	項第1号) 項第2号) 項項第3号) 項項第5号)		60 24 2, 010 60 24 60 0	0 単位時間 4 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 0 単位 単位 単位 単位 単位 単位 1 人	
学校評価 当該学科のホームの はRL と実等等のした に記入) の属性(で記)	■民間の ※有の場合 URL:htt	評価機関以下 (中国) (中国) (中国) (中国) (中国) (中国) (中国) (中国)	Fire of the control	意記載 をと連携したけん かく いっぱい はいい はいい はいい はいい はいい はいい はいい はいい はいい は	た演習の授乳 等と連携した 等と連携した を実験・実習の 等と連携した を実験・実習の を実験・実習の をと連携した をと連携した をと連携した をと連携した をと連携した をと連携した をと連携した をと連携した をと連携した をと連携した をと連携した をと連携した をと連携した をと連携した をと連携した をと連携した をと連携した をと連携した をと連携した をと連携した をと連携した をと連携した をと連携した をと連携した をと連携した をと連携した をと連携した をと連携した をと連携した をと連携した をと連携した をと連携した をと連携した をと連携した をと連携した をと連携した をと連携した をと連携した をと連携した をとができる。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとでもない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとない。 をとななな。 をとなな。 をとななな。 をとなな。 をとななな。 をとななな。 をとなななな。 をとなななな。 をとなななな。 をとなななな。 をとななな。 をと	留・実技の授業時数 必必修の実験習の単立を必修の実験である。 のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	・実習・実 の授業時数) 位数 ・実単位数 ・実単位数) (専修学 (専修学 (専修学	技の授業時数 支の授業時数 校設置基準第41条第1: 校設置基準第41条第1: 校設置基準第41条第1:	項第1号) 項第2号) 項項第3号) 項項第5号)		600 244 2,010 600 24 600	0 単位時間 4 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 0 単位時間 0 単位 単位 単位 単位 単位 単位 1 人	

- 1. 「専攻分野に関する企業、団体等(以下「企業等」という。)との連携体制を確保して、授業科目の開設その他の教育課程の編成を行っていること。」関係
- (1)教育課程の編成(授業科目の開設や授業内容・方法の改善・工夫等を含む。)における企業等との連携に関する基本方針

パティシエ等の育成において、より実践的かつ最新の知識・技能を有する者を輩出することが専門課程の責務であることから、当該学科においては、現在実務に従事する非常勤講師の講義(座学)・実習のほか、全ての在学生は、企業へのインター ンシップを行い、企業側・学生側双方の意見、改善点を各々フィードバックし、教育課程の改善を行う方針とする。

#### (2)教育課程編成委員会等の位置付け

※教育課程の編成に関する意思決定の過程を明記

委員会の目的として「教育課程編成の改善」を主とするため、教務部の指導・助言機関として位置づけ、委員会での協議事項 を学校管理者で検討し、さらに本校及びグループ校の意見等を取り入れながら教育課程へ反映する。

#### (3)教育課程編成委員会等の全委員の名簿

令和6年9月30日現在

	名 前	所 属	任期	種別
平栗	正登	福島県洋菓子協会役員	令和6年4月1日~令和8年3月 31日	1
窯崎	みゆき	N 17     N(1)N(1)   7+ F	令和6年4月1日~令和8年3月 31日(2年)	3
髙田	寿広	国際ビューティ&フード大学校 学校長	令和6年4月1日~令和8年3月 31日(2年)	_
佐藤	雅之	国際ビューティ&フード大学校 副校長	令和6年4月1日~令和8年3月 31日(2年)	_
青山	美緒	国际にユーナイ&ノート人学校・事務局長	令和6年4月1日~令和8年3月 31日(2年)	_
柿沼	文恵	国際ヒューナイ&ノート大学校 教務部長	令和6年4月1日~令和8年3月 31日(2年)	_
穂積	良幸	国際ビューティ&フード大学校 パティシエ学科 担当	令和6年4月1日~令和8年3月 31日(2年)	_

- ※委員の種別の欄には、企業等委員の場合には、委員の種別のうち以下の①~③のいずれに該当するか記載すること。 (当該学校の教職員が学校側の委員として参画する場合、種別の欄は「一」を記載してください。)
  - ①業界全体の動向や地域の産業振興に関する知見を有する業界団体、職能団体、 地方公共団体等の役職員(1企業や関係施設の役職員は該当しません。)
  - ②学会や学術機関等の有識者
  - ③実務に関する知識、技術、技能について知見を有する企業や関係施設の役職員

## (4)教育課程編成委員会等の年間開催数及び開催時期

(年間の開催数及び開催時期)

年2回 (6月、9月)

## (開催日時(実績))

第1回 令和6年6月18日 15:30~17:00 第2回 令和6年9月19日 15:30~17:00

#### (5)教育課程の編成への教育課程編成委員会等の意見の活用状況

※カリキュラムの改善案や今後の検討課題等を具体的に明記。

企業側も以前より働きやすい環境づくりをしているところが多くなってきているので、その環境の中でしっかりと仕事をこなしていける人材育成をいてほしい。決められた業務を淡々とこなす工場向きな学生、臨機応変にこなすのが得意なホテル向きな学生、色々なタイプの学生がいるので、自分の長所に合った就職先のマッチングが必要。

# 2. 「企業等と連携して、実習、実技、実験又は演習(以下「実習・演習等」という。)の授業を行っていること。」関係

## (1)実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針

業界に携わる方々や受け入れてくれる企業等の要請を聞き入れ、必要となる実践的かつ専門的な能力を育成することを目的とする。実習・演習等を通して、外部の方々の指導の基に知識・技術の向上を図ることを基本方針とする。連携する企業等と学校側との打ち合わせや連絡を密にし、実りある授業展開、更には業界が求める知識・技術の優れた人材の輩出に努める。

# (2)実習・演習等における企業等との連携内容

※授業内容や方法、実習・演習等の実施、及び生徒の学修成果の評価における連携内容を明記

企業にて、職業意識、業務の流れ、接客、カウンセリングを学び、学生個々の課題、目標を明確にする。評価は審査を行い、 学生個別に評価する。さらに総評と担当者との打ち合わせで実習内容の改善を行っている。

(3)具体的な連携の例※科目数については代表的な5科目について記載。

_	( - / ) (	THE STORE CHOTOMETERS	7-1-1	
	科 目 名	企業連携の方法	科目概要	連携企業等
	製菓実習	2.【佼内】企業寺から の講師が一部の授業  のみを担当	和菓子・洋菓子・パンなど様々な菓子の製造を学ぶ	パティスリーMOMO、アトリエガトー
	ビバレッジ	2. 【校内】企業等から の講師が一部の授業 のみを担当	紅茶・ビバレッジについての知識や 技術を学ぶ。	オレンジペコ

## 3. 「企業等と連携して、教員に対し、専攻分野における実務に関する研修を組織的に行っていること。」関係

## (1)推薦学科の教員に対する研修・研究(以下「研修等」という。)の基本方針

※研修等を教員に受講させることについて諸規程に定められていることを明記

基本は企業現場からの教員採用を前提としているが、学校内部で教員年数を重ねていくにつれ、ややもすれば過去の知識・経験のまま陳腐化した教育を施す危険性もある。このため、就業規則第57条等による教育・研修体制、特に外部研修を充実させ、日々の研鑽とスキルアップを図る方針とする。

#### (2)研修等の実績

#### ①専攻分野における実務に関する研修等

研修名: 嚥下調整食研修 連携企業等: 公益社団法人調理技能センター

期間: 44975 対象: フード担当教員

内容 嚥下調整食についての知識と調方法

研修名: 米粉グルテンフリー 連携企業等: グリコ栄養食品株式会社

期間: 令和5年7月18日 対象: フード担当教員

内容 米粉の基礎知識、アレルギーを含めた食のルール、米粉の可能性や考え方

研修名: 学校運営セミナー 連携企業等:調理師要請施設協会

期間: 令和5年6月23日 対象: フード系教員

内容調理師要請施設学校運営のための勉強会

②指導力の修得・向上のための研修等

研修名: 動画制作スキルアップ 連携企業等: 国際アート&デザイン大学校

期間: 令和5年8月1日 対象:全職員

内容動画制作のポイント、編集、構成、撮影ポイント

研修名: ハラスメント防止と心理的安全性 連携企業等: 社会保険労務士法人こじま事務所

期間: 令和6年1月24日 対象:全職員

内容パワハラについて、コミュニケーションカ、信頼関係、心理的安全性

研修名: chatGPT 連携企業等: デジタルハリウッド株式会社

期間: 令和6年3月19日 対象: 全職員

内容 chatGPT使い方、応用方法、指示の仕方、課題取り組み

(3)研修等の計画

①専攻分野における実務に関する研修等

研修名: 厚生労働省所管調理技能評価試験委員講習 連携企業等: 厚生労働省

期間: 令和6年7月28日 対象: 調理担当教員

内容 調理技能評価試験について

研修名: ハサップ研修 連携企業等: 郡山市保健所

期間: 令和6年5月14日 対象: 調理担当教員

内容 今現在実施されているハサップの衛生管理の概要

研修名: 連携企業等:

期間: 対象:

内容

②指導力の修得・向上のための研修等

研修名: パワハラにならないための指導、心得について 連携企業等: ょつばワーク社会保険労務±法人

期間: 令和6年7月18日 対象:全職員

内容パワハラにならない適切な指導を行うためのポイント。人間関係をよくするための方法。

研修名: ICTに関する勉強会・研修 連携企業等: 社会福祉法人愛宕福祉会

期間: 令和6年9月5日 対象: 全職員

内容 DX推進の実践事例紹介

研修名: モチベーションアップのための土台づくり 連携企業等: 一般社団法人実践行動学研究所

期間: 令和6年11月19日 対象:全職員

内容 法政大学キャリアデザイン学部廣川教授による基調講演

4. 「学校教育法施行規則第189条において準用する同規則第67条に定める評価を行い、その結果を公表していること。また、評価を行うに当たっては、当該専修学校の関係者として企業等の役員又は職員を参画させていること。」関係

## (1)学校関係者評価の基本方針

学校関係者評価については、文部科学省策定の「専修学校における学校評価ガイドライン」をベースに、任意団体である全 国専門学校経営研究会(加盟校:26法人113校)により協議検討を重ねた「自己点検・評価基準」を主に、点検基準表を策定する。学校関係者評価委員会を設置して評価を実施し、評価結果を基に学校長が再点検の上、学校運営に反映させる方針と する。

(2)「専修学校における学校評価ガイドライン」の項目との対応

ガイドラインの評価項目	学校が設定する評価項目
(1)教育理念・目標	教育理念、教育目的、教育目標
(2)学校運営	教育の内容・管理運営・改革改善
(3)教育活動	教育の内容
(4)学修成果	教育目標の達成度と教育効果
(5)学生支援	学生支援
(6)教育環境	教育の実施体制
(7)学生の受入れ募集	学生支援
(8)財務	財務運営
(9)法令等の遵守	管理運営
(10)社会貢献・地域貢献	社会的活動
(11)国際交流	

※(10)及び(11)については任意記載。

# (3)学校関係者評価結果の活用状況

学校・評価委員会・本部による点検後の自己点検評価に基づき、優良な店の継続、不備な点の改善を行い、次年度以降の解決・取組課題を具体化し、学校の質保証・向上に努めていく。

また、令和5年度の学校関係者評価においては、卒業して1年後の就職先の把握や学生へのシラバス提示等が挙げられているので、実行に移していきたい。

### (4)学校関係者評価委員会の全委員の名簿

名 前	所属	任期	種別
山本 勝弘	財団法人国際美容協会 山野流着装教室	令和6年4月1日~令和8年3月	企業等委
	東北ブロック支部 支部長	31日	員
梅宮 三環子	株式会社スカイパレスアソシエイツ	令和6年4月1日~令和8年3月	企業等委
	営業部 副本部長	31日	員
中川 貴弘	有限会社 ステップワン代表取締役	令和6年4月1日~令和8年3月	校友会会
	校友会会長	31日	長

※委員の種別の欄には、学校関係者評価委員として選出された理由となる属性を記載すること。

(例)企業等委員、PTA、卒業生等

(5)学校関係者評価結果の公表方法・公表時期

(ホームページ・ 広報誌等の刊行物 · その他( ))

URL: http://www.b-f.ac.jp 公表時期: 令和6年10月31日

- 5.「企業等との連携及び協力の推進に資するため、企業等に対し、当該専修学校の教育活動その他の学校運営の状況に関する情報を提供していること。」関係
- (1)企業等の学校関係者に対する情報提供の基本方針

当校の教育内容、内部活動、外部活動、資格・コンペ・表彰、また学校経営に係る事項等の実績については、公益法人として、関連団体・関連業界・学生就職先のほか、広く万人に発信する。

(2)「専門学校における情報提供等への取組に関するガイドライン」の項目との対応

ガイドラインの項目	学校が設定する項目
(1)学校の概要、目標及び計画	学校概要·教育理念·教育目標
(2)各学科等の教育	学科別カリキュラム・特色・資格・就職実績
(3)教職員	專任教員·兼任教員紹介·数
(4)キャリア教育・実践的職業教育	キャリア教育・就職指導
(5)様々な教育活動・教育環境	学校行事・対外活動・イベント・施設・設備
(6)学生の生活支援	各種奨学資金·学生寮·住居紹介
(7)学生納付金・修学支援	各種奨学資金・学費サポート・特待生制度
(8)学校の財務	収支決算書
(9)学校評価	自己点検評価結果·学校関係者評価結果
(10)国際連携の状況	留学生状況・国際提携校・国際交流活動
(11)その他	生涯学習・編入学等

))

※(10)及び(11)については任意記載。

(3)情報提供方法

ホームページ・ 広報誌等の刊行物 ・ その他(

URL: http://www.b-f.ac.jp 公表時期: 令和6年10月31日

#### 授業科目等の概要

	#RE															
	必修	分 選択必修	自由選択	授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数		演習	方法実験・実習・実	校内	所 校 外	事 任	兼任	企業等との連携
1	0			衛生法規	衛生行政に関する様々な法規を学ぶ。	1通	30	0	0			0			0	
2	0			公衆衛生学	健康を社会的に捉え、国民の健全な生活を 営むための免疫学。	1通	60	0	0			0			0	
3	0			食品学	食品に関する成分や特性を知り、健全な食 生活を追及する。	1 通	60	0	0			0			0	
4	0			食品衛生学	飲食物を原因とする衛生上の危害を防止し て健康保護を図る。	1通	120	0	0			0			0	
5	0			栄養学	生命の維持、及び身体の健康を保つため に、栄養の状態や必要度について学ぶ。	1通	60	0	0			0			0	
6	0			社会	菓子の歴史や菓子店経営で必要な労務管理 や原価管理を学ぶ。	1通	30	0	0			0			0	
7	0			製菓理論	菓子の原材料を学び、菓子製造を理論的に 学習する。	1通	90	0	0			0		0		
8	0			製菓実習	和菓子・洋菓子・パンなど様々な菓子の製 造を学ぶ。	1通	480	0		0		0		0	0	0
9	0			実践行動学 I (就職実 務含む)	モチベーションについて学び「行動力」 「向上力」を学習する。	1通	30	0	0			0		0		
10		0		パティシエ コース (選 択)	洋菓子の基礎から高度な技術まで総合的に 学習し、実践的な種類と量の制作を学ぶ。	1 通	30	0		0		0		0		
11		0		カフェコー ス (選択)	カフェメニューや紅茶・コーヒーの歴史や 知識を学ぶ。	1 通		0		0		0		0		
12	0			実践行動学 II (就職実 務含む)	就職に向けた「志望動機」「自己PR」含む「行動力」「向上力」を学習する。	2 通	30	0	0			0		0		
13	0			製菓実習	和菓子・洋菓子・パンなど様々な菓子の製 造を学ぶ。	2 通	150	0		0		0		0	0	0
14	0			製菓概論	製菓について総合的に学び、国家試験合格 に向けた対策。	2 前	150	0		0		0		0		
15	0			ラッピング	ラッピングについて学びラッピング検定の 習得。	2 後	60	0		0		0			0	
16	0			イラスト	イラストの基礎を学び、人物やキャラク ターを描くための学習。	2 後	30	0		0		0			0	
17	0			卒業制作	2年間の学習の集大成であり、制作物を発 表する	2 後	30	0		0		0		0		
18	0			プ ラ ン ト ベースフー ド	植物性の食材について理解し、動物性の食 材を使用しない調理技術を学習する。	2 通	90	0		0		0			0	
19	0			サービス接 遇	接客に必要なサービスや接遇の知識を学習する。	2 通	90	0	0			0			0	
20	0			ビバレッジ	紅茶・ビバレッジについての知識や技術を 学ぶ。	2 前	30	0		0		0			0	0
21		0		パティシエ コース (選 択)	スイーツの実践的な種類と量の制作を学 ぶ。	2 通	180	0		0		0		0	0	
22		0		カフェコー ス (選択)	カフェメニューや紅茶・コーヒーの歴史や 知識を学ぶ。	2 通		0		0		0		0	0	
23		0		選択授業(D クラス)	12科目より6科目選択し知識の幅を広げる。	2通	180	0		0		0		0	0	
텉			合	ā†	23 卒業要件及び履修方法	朴	目				2010	単化	<b>立</b> (	単位	時間	1)

卒業要件及び履修方法	授業期間等
卒業要件: 年間の出席率が90%以上であることと、必修科目の単位取得が必要。	1 学年の学期区分 2 期
原放ナナ、 極楽製画に ツェイ中国 し 南巻の極楽と中佐 ** 単サナに針除と中佐土	1 学期の控学期期 20 第

履修方法: 授業計画に沿って実習と座学の授業を実施。半期末に試験を実施す 1学期の授業期間 20 週 (留意事項) 1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうちニ以上の方法の併用により行う場合につい ては、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。

<sup>2</sup> 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について〇を付すこと。